

市長から市民の皆さまへのメッセージ

令和2年12月28日

今年もあとわずかとなりましたが、未だ新型コロナウイルス感染症の感染拡大の勢いは止まっていません。

東京都では、「医療提供体制」の警戒レベル（4段階）を引き上げ、「感染状況」と合わせ最も深刻なレベルとなり、「年末年始コロナ特別警報」という最大限の警戒態勢が続いています。

市では八王子市医師会と連携を強化し、さまざまな感染防止対策の取り組みを行っています。中でも特徴的な取り組みとしては、市内新型コロナウイルス感染症患者受入病院等の医療機関と市によりWEB会議を週1回のペースで開催し、情報交換を行うとともに、この会議を基にして、医療機関、介護・高齢者施設や教育関係者にWEBセミナーを実施することで、積極的に感染防止等の正しい知識の共有を図っていることがあげられます。

他にも、市民の皆様や事業者の方々等のご協力もいただき、さまざまな感染防止対策を続けておりますが、本市の感染者数は今月半ばに1,000人を超え、医療体制については予断を許さない状況です。

医療従事者をはじめ、市民の命と健康を守るためにご尽力いただいている方々に深く感謝申し上げますとともに、市民の皆様におかれましては、これら最前線で懸命な努力を続けている方々への、誹謗中傷や差別は絶対に行わないよう、改めてお願いします。

加えて、市民の皆様には、いつもとは違う静かな年末年始を過ごしていただきますようお願いいたします。

大人数による会食や、帰省などの外出は、できる限り控えて過ごしてください。そのことが、本市の医療体制を、ひいては市民の皆様を守ることになります。

今年は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた年となりましたが、来年はこの感染症が収束に向かい、まさに市民の皆様笑顔や活気があふれる年となるよう、全力で市政を運営してまいります。

八王子市長 石森 孝志